

## シニアカレッジみえ（いなべ）

「シニアカレッジみえ」は①老人クラブ等の次代を担う若手リーダーを育成する。②履修者は、学習した内容を、地域活動等を通じて地域に還元する。」ことを目的に毎年開催市町を変えて実施しています。今年度はいなべ市藤原文化センターを会場とし、8月5日開校式から12月9日卒業式までの間に、7日間10講座を開校しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学生22名の参加、カリキュラムも休講や午後のみの講義への変更など、例年より規模を縮小した内容となりましたが、無事全課程を終了することができました。皆勤賞は17名で、全員に修了賞（四分の三以上出席）が、校長（会長）より授与されました。

昼食時の会話やバスでの県外現地研修がなくなったため、例年よりコミュニケーション不足の感がありました。概ね好評の感想をいただいています。

○おもな感想は次のとおりです。

○初めは義理で参加したが参加して良かった。

○講義は高齢者に必要な内容であり、今後の活動に活かせるよう頑張りたい。

○学んだことを地元で役立てたい。

○一人ではできなくとも、仲間と小さなことから大きくひろめたい。

○まだまだ「やるぞ」という気持ちにさせてもらった。

○「社会参加と地域貢献」が大切と自分に言い聞かせ、入会勧誘に努めます。

○ジャンケンで役員になり終了間近とホッとしていたが、今回の講義で反省した。役員を終了したら、今後は老人会を盛り立てられるようになるだろう。

○講義内容は理解するも、課題への具体策は五里霧中。しかし、各班の発表からヒントをもらった。とにかく動き出さないと。

○知識としての学習のみでは頭に残りにくい。後での班別演習と合わせて体験すること、より理解が深まった。

